

（１）市制施行70周年記念事業について

・ストロベリーワールド in 真岡について

はじめに、市制施行70周年記念事業のうちストロベリーワールド in 真岡についてであります。

まず、メイン会場であるいがしらリゾートのステージ出演者をご紹介します。

初日の15日・土曜日には、3人組の人気お笑い芸人「ネルソンス」の皆さん、「とちぎ未来大使」で子どもたちに人気の「歌う海賊団」の皆さんなどが出演します。

二日目の16日・日曜日には、お笑い芸人で、芸能界のスイーツ女王として有名な「ぼる塾」の皆さん、NHK紅白歌合戦に出演した栃木県出身のミュージシャン「河口恭吾」さん、「とちぎ未来大使」でミュージシャンの「サトウヒロコ」さんなどが出演します。

このほか、市内小学生によるブラスバンド「キッズハーモニー」の皆さんや「真岡ミュージカル」、「イマキダンシング」、「SCチアーズスクール生」の皆さん、「尊徳太鼓保存会」の皆さん、もおかぴよんをはじめとする県内のゆるキャラなどの出演を予定しています。

続いて、「大空deいちご狩り」と「にのみやいちごウォーク」の申し込み開始についてであります。

3月15日・土曜日の午前9時から、メイン会場のいがしらリゾートで実施する、「大空deいちご狩り」の申し込みを、2月17日・月曜日の正午から「ストロベリーワールド in 真岡」のイベントホームページで開始いたします。これは、いちごをモチーフにした気球に乗り、地上25mのゴンドラの中で、いちご狩りの体験が楽しめるもので、

募集定員は24グループ、参加費は1グループ5,000円で、同時に4名まで乗船できます。なお、参加者の申し込みは先着順で受付となります。

同じく3月15日・土曜日の11時から、サテライト会場の「道の駅にのみや」で開催する「にのみやいちごウォーク」の申し込みを、2月17日・月曜日の正午から「ストロベリーワールド in 真岡」のイベントホームペ

ージで開始いたします。田園地帯を歩きながらいちごが味わえるもので、募集定員は70名、参加費は一人500円で、こちらも参加者の申し込みは先着順で受け付けとなります。どちらも詳細はイベントホームページでご確認ください。皆様の参加をお待ちしております。

続いて、メイン会場周辺の混雑緩和と臨時駐車場のご利用案内についてであります。

メイン会場である「いがしらリゾート」周辺は大変混雑することが予想されることから、無料の臨時駐車場として、「KOBELCO 真岡いちごホール周辺駐車場」、「神戸製鋼所、第6・第10駐車場」、「生涯学習館駐車場」の3か所を無料開放し、それぞれメイン会場へ無料のシャトルバスを運行いたします。

また、公共交通機関利用では、芳賀・宇都宮LRTの「清原地区市民センター駅」からメイン会場へ無料シャトルバスを運行いたします。

シャトルバスの始発は8時30分で、およそ30分間隔で運行します。シャトルバス利用者の皆さんには、新鮮ないちごなどが当たる抽選券を無料で配布いたします。ぜひ、シャトルバスをご利用いただき、スムーズな会場アクセスをお願いいたします。

最後に、事前プロモーションについてであります。2月11日・火曜日・建国記念の日の正午から、東京都内のJR有楽町駅・駅前広場において、「有楽町 de いちご狩り」を開催いたします。

市内の生産農家による新鮮ないちごの販売に加え、いちご購入者の中から抽選でおよそ25組の皆さんに、トラックの荷台にプランターを並べいちごハウスに見立て、東京の「真ん中」でいちご狩りを体験してもらい、ストロベリーワールド in 真岡の魅力を伝えるイベントであります。

また、バレンタインデーの2月14日・金曜日の午後1時からJR小山駅構内で、新鮮ないちごなどの販売を通じたイベントPRを行います。このほか、詳細についてはイベントホームページで順次公開してまいります。

3月15日、16日の「ストロベリーワールド in 真岡」への多数のご来場をお待ちしております。

・市制施行70周年記念タイアップ菓子パンの発売について

次に、市制施行70周年記念タイアップ菓子パンの発売についてであります。

この事業は、市民の方からご提案をいただいた「企業とコラボしたイチゴフレーバーの商品協賛企画」が実現し、3月1日・土曜日から1か月間、限定販売されるものであります。

「ストロベリーワールド in 真岡」の開催にあわせて、山崎製パン株式会社と準備を進めてまいりました。とちあいか・スカイベリーのジャムを使用したランチパックと、とちあいかのジャムを使用したメロンパンの2種類で、いずれの商品もパッケージに70周年記念のロゴマークを使用し、北関東を中心とした関東エリアで展開いたします。オープン価格での販売となり、コンビニエンスストア、スーパーマーケットなどで購入することができます。

これらの商品が、日常的に利用する店舗の棚に並べられ、「真岡市」の名を目にする機会が増えることで、70周年という節目の年を迎えた喜びを再認識するとともに、シビックプライドの醸成や、他県における本市の知名度向上につながるものと考えております。

（2）真岡いちごフェスタの開催について

次に、真岡いちごフェスタの開催についてであります。5月18日・日曜日に、二宮コミュニティセンター、道の駅にのみや、あぐりっ娘の3カ所において開催いたします。メイン会場となる二宮コミュニティセンターでは、午前9時から、真岡いちごまつり2025を開催し、1,500名を対象とした食べ放題の「いちご狩り」をはじめ、地元商店会の各種模擬店や和太鼓の演奏など、数多くのイベントを予定しております。いちご狩りについては事前申し込み制で、定員を超える場合は抽選となります。

3月15日から募集を開始する予定ですので、市ホームページ、SNSなどをご確認いただき、参加を希望される方は、申請用フォーム、ファックス、往復はがきでお申し込みください。

そのほかの内容については、詳細が決まり次第、ホームページなどで随時お知らせいたします。いちごシーズン最後のイベントとなりますので、ぜひ、ご参加ください。

（３）真岡市中郷・萩田土地区画整理事業の竣工式について

次に、真岡市中郷・萩田土地区画整理事業の竣工式についてであります。

この土地区画整理事業は、平成２３年度から組合施行により進められてきましたが、整備が完了し、昨年１１月３０日には事業地内の町名・地番がすべて新しくなり、それに伴う土地・建物の登記についても完了したところであります。

つきましては、事業竣工の節目として、「竣工式」が中郷・萩田土地区画整理組合の主催により開催されます。日時は、３月２７日・木曜日の午前１０時から地区内に整備された大日堂公園において竣工記念碑の除幕式が行われ、午前１１時からフォーシーズン静風において竣工記念式典が執り行われます。

（４）「真岡ふるさと遺産」認定制度について

次に、「真岡ふるさと遺産」認定制度についてであります。

この制度は、本市が誇る歴史や文化を象徴する建造物、伝統行事、伝統技術などの伝統文化的資源を認定し、これに関わる人々の尽力を顕彰するとともに、市内外へ広く発信することで、後世へと継承していくことを目的としております。

初回の認定となる今回は、市制施行７０周年及び二宮誕生７０年の記念事業として位置づけており、「真岡の夏まつり荒神祭」、「久下田祇園祭」、「真岡もめん」の３件を「真岡ふるさと遺産」として認定し、その認定証交付式を３月１２日の午後２時から市長公室で予定しております。

（５）真岡市空き店舗等バンク事業の運営について

次に、真岡市空き店舗等バンク事業の運営についてであります。

現在、本市の空き店舗バンクにつきましては、真岡商工会議所及びにのみや商工会において、それぞれ運営を行っておりましたが、空き店舗バンクへの登録件数の増加及び情報発信面での強化を図るため、2月1日より市が空き店舗バンクの運営を行うことといたしました。

今後は、真岡商工会議所、にのみや商工会、NPO法人等と連携し、空き店舗の現地調査を継続的に行うことに加え、空き店舗バンクへの登録の勧奨等を積極的に行うことで、空き店舗バンクの充実を図っていきたいと考えております。

また、空き店舗バンクを通じた空き店舗所有者と利用希望者とのマッチングを円滑に進めるため、公益社団法人栃木県宅地建物取引業協会との協定締結に向け、現在、準備を進めているところであります。

（6）「真岡市中心市街地空き店舗等活用事業補助金」の対象物件の拡充について

次に、「真岡市中心市街地空き店舗等活用事業補助金」の対象物件の拡充についてであります。

現在、本市では、中心市街地における空き店舗の利活用を促進し、中心市街地の魅力とにぎわいを創出し、活性化を図るため、「真岡市中心市街地空き店舗等活用事業補助金」を定め、中心市街地の空き店舗を活用し、新しく出店する方に対し、改装費と家賃の一部を補助しているところであります。

この補助では、店舗として利用されていた物件のみを対象に補助を行っておりますが、中心市街地において、空き店舗ではなく、倉庫等を活用し、改修した後、店舗として営業している例があることから、中心市街地の更なるにぎわいを創出するため、倉庫、工場、事務所等を改装し、店舗として営業する場合についても、補助対象とするよう見直しをしております。

なお、この補助対象の拡充は、令和7年3月から実施してまいります。

（7）その他（真岡っ子をみんなで育てよう事業フォーラムならびに家庭教育学級合同閉講式の開催について、真岡ハイトラ運動公園市民球場開場記念イベントについて、真岡市民のうたの通信カラオケでの配信について、真岡イクボス合同宣言式の開催について、充電式電池類の回収について）

・真岡っ子をみんなで育てよう事業フォーラムならびに家庭教育学級合同閉講式の開催について

まず、真岡っ子をみんなで育てよう事業フォーラムならびに家庭教育学級合同閉講式の開催についてです。

子どもたちの健やかな成長のために、地域の大人が協力し合える環境づくりを目指すことを目的として、2月16日・日曜日の午後1時30分から、KOBELCO 真岡いちごホール大ホールにて開催をいたします。講師にパリオリンピック卓球女子団体で銀メダルを獲得した平野美宇選手の母である平野真理子氏を迎え、「ココロを育む家族のかかわり～スポーツがくれた我が子の成長～」と題し、子育てと仕事の両立や、子どもへの接し方、家族の関わりなどについて、ご講演をいただきます。平野先生は、小学校や特別支援学校などにおける教職経験を活かし、「年齢や性別、障がいの有無に関係なく、一緒に卓球を楽しむ場」として、平野卓球センターの監督も務められております。入場は無料ですので、ぜひ、ご家族の皆さままでご来場ください。

・真岡ハイトラ運動公園市民球場開場記念イベントについて

次に、真岡ハイトラ運動公園市民球場開場記念イベントについてです。3月23日・日曜日の午前9時30分から、真岡市学童オールスターゲーム、午後1時から、プロ野球ルートインBCリーグの特別試合を開催いたします。入場料は無料で、お楽しみ抽選会やベースランニング体験、キャッチボール体験、いちご直売などの各種模擬店も予定しております。

なお、特別試合の途中で行われるベースランニング体験は予約制で、申し込み多数の場合は抽選となります。申し込みは、真岡市ホームページの

市民球場開場記念イベントのサイトからも受付できますので、ぜひお申込みください。

・真岡市民のうたの通信カラオケでの配信開始について

次に、真岡市民のうたの通信カラオケでの配信開始についてです。市制施行70周年記念に合わせ、真岡市民のうたが、カラオケ市場で高いシェアを持つ「通信カラオケDAM」で2月11日・火曜日より順次配信されます。真岡市民のうたの作詞者である故野沢一二氏のご家族及び作曲者である青柳勝氏からも承諾をいただき、株式会社栃木第一興商により無償で導入するものです。選曲番号は「6574-88」です。ぜひ、市民の皆様にもカラオケで歌っていただき、さらに真岡市民のうたに親しんでいただきたいと思います。

・真岡イクボス合同宣言式の開催について

次に、真岡イクボス合同宣言式の開催についてです。

この事業は、やりがいのある仕事と、充実した私生活を両立させるワークライフバランスの実現を目指し、市内の企業等が一体となり積極的に取り組むことを目的に、イクボス宣言に賛同した市内企業等の代表者が一同に宣言を行うもので、本市で初の取組となります。開催日時は、3月5日・水曜日の午後3時から、会場は真岡市役所4階の会議室となります。

第1部では、市内企業等18社の代表者の皆様と合同でイクボス宣言を行い、第2部では、NPO法人ファザーリングジャパン代表理事の安藤哲也氏を講師に迎え、イクボス講座を開催いたします。

詳しい内容については、市民協働推進室までお問い合わせください。

・充電式電池類の回収について

次に、充電式電池類の回収についてです。

一般家庭で使用済みとなった「充電式電池」類ついて、ごみの減量及び

資源の有効活用、並びに、収集・処理時の事故防止を目的として、2月10日・月曜日から回収を実施いたします。

回収の対象となる品目は、充電式の電池、ボタン電池、モバイルバッテリー、電子タバコなどです。回収方法は、電極が露出している部分を、テープなどで絶縁していただき、市役所本庁舎2階環境課、二宮コミュニティーセンター、芳賀地区エコステーションの各窓口又は回収ボックスまでお持ち下さい。詳細については、環境課ごみ減量係までお問い合わせください。